

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力のお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	高齢患者における GNRI 値と膵頭十二指腸切除術後合併症に関する後ろ向き研究
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	伊藤千尋 (愛媛大学医学部 肝胆膵・乳腺外科 医員)
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2024年7月31日
対象	2009年1月から2023年7月に愛媛大学医学部附属病院を受診され、膵頭十二指腸切除術を受けられた患者さんのうち、手術時に75歳以上であった患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 手術時の年齢、性別、身長、体重、BMI、ASA分類、既往歴、喫煙歴、免疫抑制剤の使用の有無、ステロイドの使用の有無、術式、手術時間、出血量、輸血の有無、胆道再建の有無、術前胆道ドレナーゼの有無、術前化学療法の有無・種類、術後合併症の有無・種類・Clavien-Dindo分類、術後在院日数、術後補助療法の有無・種類・期間、再発の有無、再発までの期間、術後生存日数 術前血液検査結果 (白血球数、血小板数、ヘモグロビン、総蛋白、アルブミン、プレアルブミン、コリンエステラーゼ、AST、ALT、γGTP、ALP、LDH、総ビリルビン、ナトリウム、カリウム、尿素窒素、クレアチニン、尿酸、アミラーゼ、膵アミラーゼ、HbA1c、CEA、CA19-9、DUPAN、Span-1、Elastase1、CA125)、術後血液検査結果 (術後1日目、3日目の総ビリルビン、アミラーゼ、膵アミラーゼ)、術後腹水生化学検査結果 (術後1日目、3日目の総ビリルビン、アミラーゼ、膵アミラーゼ)、術前CT検査結果、術前PET-CT検査結果、術後病理組織診断結果
研究の概要	高齢化や周術期管理の安全性向上に伴い、75歳以上で膵頭十二指腸切除術を受けられる方も増えています。しかし、高齢者は活動性や生理機能

	<p>の低下などによる栄養障害のリスクが高いとされています。特に、低栄養と膵頭十二指腸切除術の術後合併症の関連は過去にも報告されており、GNRI という栄養指標の有用性が報告されています。75 歳以上の方においても GNRI 値が膵頭十二指腸切除術の術後合併症と関連があるかどうかは明らかになっていないため、今回調査することとしました。その結果は今後の診療にも役立てられると考えています。</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>愛媛大学医学部 肝胆膵・乳腺外科学講座 伊藤千尋 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5327</p>